

比較的合理的なものに変わった。さらにもう一つの極端に変わって、(所得)格差が著しく増大したという非合理である。

(1)中国大陸住民収入の上昇と民間の富の拡大

1978年前、中国は住民収入が低収入と平均分配を実行したもっとも著しい国であった。低収入は、「国富民貧」という局面を作り出した。60-70年代では、大学教授の給料は60-90ドルぐらい、講師の給料は30-60ドルぐらい、助手はわずか15-25ドルであった。民の貧は本当の貧であったが、国の富は偽の富であった。国の富とはわかずの財と富を集中して大きなプロジェクトを実施する能力を指すことである。平均分配は、「大鍋飯を食う」という現象を作り出した。多く働いても、少し働いても、立派に働いても、悪く働いても、同じ処遇を受け、必要な社会の激励メカニズムが欠けていた。これが当時の中国の発展停滞を説明している。世界銀行のデータによると、当時の中国大陸のジニ係数はわずか0.16で、世界で最下位であった。これが貧の社会を反映し、分配の平均主義という特徴のもとで、見た目では人々は平等であったが、実際、極端な不合理の利益構造であった。

1978年の改革開放以来、過去の「国富民貧」の政策を見直し、「藏富於民」(富を民に貯める)と「一部の人たちに先に富になってもらう」という政策に転換した。これで都市と農村の住民収入や民間財が著しく増長した。各年代の収入増加と貯蓄額増加のデータで説明することができる。たとえば、都市部の住民一人平均実際収入が1978年の316元から1997年の5160元に上昇した。当時の16

倍強である。農村部の住民一人平均実際収入が1978年の133.6元から1997年2090元に上昇した。当時の15倍弱である。これだけではなく、民間財も増加した。たとえば1996年の貯蓄残高額は39512億元、その年の国内総生産の68594億元の半分に達して、56%であった。1997年はさらに46280億元に達した。国内総生産の74772億元の60%となった。今年の7月まで、住民貯蓄残高額は50749.8億元に達しているが、1997年末は4469.8億元も増加した。

(2)中国大陸の収入格差の拡大

しかし、80年代の半ば以降、収入格差が拡大し始めた。われわれはジニ係数と五分位法を用いてそれを測定しようとした。以下で簡単に紹介したい。

中国都市と農村を合わせて、都市と農村の住民個人収入のジニ係数を計算してみた。収入分配の研究成果を、ジニ係数の異なる年月の変動状況によって示したい。

以上の表から、1981-1988年のジニ係数の変化は緩やかであるが、1988年に入ってから、住民収入格差は1981年より明らかに拡大した。趙人偉などのジニ係数はすでに0.382に達していた。1989-1992年の収入格差は手元に資料がないため、はっきりとした説明ができない。1994年に入って、私たちの研究グループは全国26の省と市でのサンプリング調査データによって測定を行った。この時のジニ係数は0.452に上った(世帯の収入による計算)。したがって、中国の住民収入格差は、改革開放前の八、九年間(1978-1986年あるい

中国(全体)住民収入分配のジニ係数(1981-1988、1994)

| 年代   | 世帯の収入ジニ係数 | 人口の収入ジニ係数 | 趙人偉などの測定 |
|------|-----------|-----------|----------|
| 1981 | 0.2239    | 0.2635    |          |
| 1982 | 0.2045    | 0.2525    |          |
| 1983 | 0.2274    | 0.2865    |          |
| 1984 | 0.2160    | 0.2705    |          |
| 1985 | 0.2428    | 0.2875    |          |
| 1986 | 0.2432    | 0.2875    |          |
| 1987 | 0.2536    | 0.2924    |          |
| 1988 | 0.2614    | 0.2961    | 0.382    |
| 1994 | 0.452     | 0.467     |          |

資料出所：1981-1988年世帯の収入ジニ係数および人口の収入ジニ係数は陳宗勝著『經濟發展与收入分配』p. 24を参照した。趙人偉の測定した1988年のジニ係数は趙人偉他著『中国居民收入分配研究』p. 86を参照した。1994年のデータは筆者が中国人民大学社会調査センターの1993-1994年実施した全国大規模サンプリング調査によるものである。